

広 告 原 稿

①広告主名 株式会社円谷プロダクション	②著作物等のジャンル 言語の著作物 (脚本)																														
③著作物等の概要 バンダイより発売されたビデオソフト『ウルトラマンパワード』第8話 (1994年6月23日発売の第5巻に収録)、第10話 (1994年7月25日発売の第6巻に収録) の脚本。 (脚本家: 第8話 ジョン・ダグラス、第10話 バド・ロバートソン)																															
④連絡先 社名 株式会社円谷プロダクション 担当者名 秋田 光康 住所 〒150-0044 東京都渋谷区円山町3番6号 E・スペースタワー 12階 TEL 03-5489-7869 FAX 03-5489-7875 E-mail akita@tsuburaya-prod.co.jp																															
⑤詳細 1993年12月～1994年8月にかけて、株式会社バンダイよりビデオ発売された特撮番組『ウルトラマンパワード』を二次利用 (ビデオグラム化し販売など) するにあたり、脚本を共同担当された下記2名の方のご連絡先を捜しています。  連絡先に関する情報をお持ちの方は、上記連絡先までお知らせくださいますよう、何卒よろしく願い申し上げます。  <p style="text-align: center;">記</p>																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>番組名</th> <th>話数</th> <th>サブタイトル</th> <th>脚本家氏名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ウルトラマンパワード</td> <td>8話</td> <td>侵略者(The Dada Effect)</td> <td>ジョン・ダグラス</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ウルトラマンパワード</td> <td>10話</td> <td>二人の英雄(Deadly Starfish)</td> <td>バド・ロバートソン</td> </tr> </tbody> </table>	No.	番組名	話数	サブタイトル	脚本家氏名	1	ウルトラマンパワード	8話	侵略者(The Dada Effect)	ジョン・ダグラス	2	ウルトラマンパワード	10話	二人の英雄(Deadly Starfish)	バド・ロバートソン	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>番組名</th> <th>話数</th> <th>サブタイトル</th> <th>脚本家氏名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ウルトラマンパワード</td> <td>8話</td> <td>侵略者(The Dada Effect)</td> <td>ジョン・ダグラス</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ウルトラマンパワード</td> <td>10話</td> <td>二人の英雄(Deadly Starfish)</td> <td>バド・ロバートソン</td> </tr> </tbody> </table>	No.	番組名	話数	サブタイトル	脚本家氏名	1	ウルトラマンパワード	8話	侵略者(The Dada Effect)	ジョン・ダグラス	2	ウルトラマンパワード	10話	二人の英雄(Deadly Starfish)	バド・ロバートソン
No.	番組名	話数	サブタイトル	脚本家氏名																											
1	ウルトラマンパワード	8話	侵略者(The Dada Effect)	ジョン・ダグラス																											
2	ウルトラマンパワード	10話	二人の英雄(Deadly Starfish)	バド・ロバートソン																											
No.	番組名	話数	サブタイトル	脚本家氏名																											
1	ウルトラマンパワード	8話	侵略者(The Dada Effect)	ジョン・ダグラス																											
2	ウルトラマンパワード	10話	二人の英雄(Deadly Starfish)	バド・ロバートソン																											
<p style="text-align: right;">以上</p>																															